

実務実習事前学習スケジュール

		11月13日			具体的な学習内容	テキストなど			
		金				薬学スタンダードシリーズ	第十二改訂調剤指針	ビジュアル	補助教材
1	9:00～10:30	S504講義 副作用の初期症状と検査所見	◎代表的な医薬品の副作用の初期症状と検査所見を具体的に説明できる。	講義1コマ 演習1コマ	1)副作用とは 2)代表的な副作用の症状と検査所見 ①血液障害 ②肝障害 ③腎障害 ④肺障害 ⑤皮膚障害 ⑥横紋筋融解症 3)代表的な副作用症状の起因医薬品	ST(事前学習)p285－290	調剤指針p342－356		医薬品副作用情報(厚労省)、重大な副作用回避のための服薬指導情報集(薬業時報社)、患者の訴え、症状からわかる薬の副作用(じほう)、重篤副作用疾患別対応マニュアル(PMDA HP)
2	10:40～12:10	S506講義 誤りを生じやすい調剤例、リスクの回避	◎代表的な医薬品の副作用の初期症状と検査所見を具体的に説明できる。	講義1コマ	1)代表的な医薬品の副作用を医薬品の薬効別に確認する(S306で調査したグループでさらに詳しく副作用を確認し発表する) 2)患者の副作用情報から起因医薬品を考察する	ST(事前学習)p285-290	調剤指針p342－356		医薬品副作用情報(厚労省)、重大な副作用回避のための服薬指導情報集(薬業時報社)、患者の訴え、症状からわかる薬の副作用(じほう)、重篤副作用疾患別対応マニュアル(PMDA HP)
3	13:00～14:30	S506SGD 誤りを生じやすい調剤例、リスクの回避	◎誤りを生じやすい調剤例を列挙できる。◎リスクを回避するための具体策を提案する。(態度)	SGD2コマ	1)調剤におけるエラーの分類 2)薬剤の取り違い ①名称類似 ②外観類似 ③薬効類似 2)規格の取り違い 3)散剤のエラー 4)院内製剤でのエラー 5)薬局でのエラーの具体例とそれを回避するためにとられた対応策 6)病院でのエラーの具体例とそれを回避するためにとられた対応策 7)エラーを起こさないようにするために必要なことは何かSGD	ST(事前学習)p291－300	調剤指針p389－398	ビジュアル1 p87他、 ビジュアル4 p57－76	服薬指導リスクマネジメント(日経BP)、医薬品安全使用のための業務手順書(日薬)、新任薬剤師のための調剤事故防止テキスト(日薬)薬局薬剤師のための調剤事故発生時の対応マニュアル(日薬)、武田DVD
4	14:40～16:10								